



千地申第17号

## 「内房線、外房線、鹿島線におけるワンマン運転の実施について」に関する説明申し入れを行う！

地本は「内房線、外房線、鹿島線におけるワンマン運転の実施について」の提案を受けました。本施策の目的は、線区の特情やお客さまのご利用状況等を勘案しつつ、より一層の効率的な輸送体系の構築を図ることとしており、地方路線における乗務員の業務や働き方が、大きく変化するものと考えます。

一方、職場内の説明ではタブレットに配信された内容と職場管理者によるわずかな説明のみで、施策のイメージが掴みづらく、組合員からは疑問の声が多く出されています。

地本は、お客さまに安心してご利用いただくことができ、かつ組合員が雇用や災害への不安がなく、安心して安全に運行できるワンマン運転を実現するために説明申し入れを行いました。今後団体交渉を行います！

### (要求項目)

1. 現在久留里線で実施しているワンマン運転における課題と、その解消に向けた考え方を明らかにすること。
2. 内房線、外房線、鹿島線でワンマン運転を実施する目的を具体的に明らかにすると共に、今後の運転士、車掌、駅社員の需給について明らかにすること。
3. ワンマン運転を実施した場合においても、安全・サービスレベルが確保できる根拠を明らかにすると共に、お客さまが求める輸送サービスについて具体的に明らかにすること。
4. ワンマン運転開始後、各線区の輸送形態がどのように変化するのか明らかにすること。
5. ワンマン運転についての、お客さま周知をどのように行うのか明らかにすること。
6. ワンマン運転時における、踏切事故、人身事故等異常時の取り扱いを明らかにすること。
7. 車外カメラ等のワンマン機器が故障した場合の取り扱いを明らかにすること。
8. ワンマン運転用の停止位置目標や駅の照明など、新設・改良する予定の地上設備を明らかにすること。
9. ツーマン運転となる時間帯を明らかにすると共に、イベント開催等で事前に混雑が予想される場合の考え方を明らかにすること。
10. E131系を中編成ワンマンで運用した場合と、短編成ワンマンで運用した場合とで取り扱いに違いが生じるのか明らかにすること。
- 11 現金対応のお客さまへの運賃収受の取り扱いを明らかにすると共に、収入確保の観点から無人駅等での運賃速脱対策を明らかにすること。
12. 地震、津波等による避難誘導時、中編成ワンマン列車は短編成ワンマン列車よりも車両からの脱出に時間を要することが考えられるからその対策を明らかにすること。また、避難誘導にあたるための地上設備をどのように整備するのか明らかにすること。
13. ワンマン運転における車いす対応や遺失物の取り扱いを明らかにすること。
14. ワンマン運転に対応する新型車両の導入に伴い、検修職場に対する教育・訓練内容及びスケジュールを明らかにすること。
15. 業務委託するグループ会社に対しての教育・訓練内容、提供する資料及びスケジュールを明らかにすること。なお、車両の説明書等の必要な資料の提供を行い、委託する業務の教育についても十分な体制を構築すること。

組合員が安全で安心して業務が担え、誰もが納得感のある施策をつくり出すために、  
職場の声から練り上げた要求をもとに、団体交渉を行っていきます！

